

## 船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第191号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年7月1日 11時20分ごろ	
発生場所	愛媛県宇和島市美地島沖 美地島第1号防波堤灯台から真方位311° 980m付近（概位 北緯33° 13.3′ 東経132° 25.8′）	
事故等調査の経過	平成21年7月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者からの意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 漁船 第八 <sup>ひろまつ</sup> 松丸、11トン EH2-8316（漁船登録番号）、個人所有 B 漁船 豊 <sup>ほうよう</sup> 洋丸、4.99トン EH3-62301（漁船登録番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 B 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	A 船首部に擦過傷 B 左舷船尾外板に破口	
事故等の経過	A船は、船長Aが1人で乗り組み、自動操舵で高知県宿毛湾に向け美地島北西沖を航行中、船長Aは、携帯電話のサイトを見ていて見張りを行っていなかったため、衝突の直前、正船首方にB船を認めたものの、平成21年7月1日11時20分ごろ、そのままA船の船首とB船の左舷船尾とが衝突した。また、B船は、船長Bが1人で乗り組み、衝突場所付近で南を向き、見張りを行わないで漂流して操業中、衝突の数秒前、左舷方にA船を認め、全速力前進としたが間に合わず、前記のとおり衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風速 約8.6m/s、視界 良好 海象：波高 平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 船長Aは、携帯電話のサイトを見ながら航行し、見張りを行っていなかったものと考えられる。 船長Bは、漂流して操業を行い、見張りを行っていなかったものと考えられる。
原因	本事故は、宇和島市美地島北西沖において、A船が南西進中、B船が漂流中、両船とも見張りを行っていなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。	